



東京2020オリンピック・パラリンピック教育実践校 「ようい、ドン!スクール」に認証されました



昨年度、相生小学校が大会マスコット投票に参加したことで、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より、東京2020オリンピック・パラリンピック教育実施校「ようい、ドン!スクール」に認証されました。

実施校は、児童がオリンピック・パラリンピックや各種スポーツの価値を学習する機会、多様な国や文化に触れる機会、アスリートと交流できる機会などを促進し、2020年やその先に向けた、次代を担う人材を育てることを目的として、認証を受けています。

相生小学校では、体育の授業や運動遊びなどでフェアプレーの精神を学び、心と身体を鍛える児童の育成や、人種や障害も含めた自他の違いを互いに理解し合いながら友情を深められる、広く優しい心をもった児童の育成などを通して、オリンピズムに触れさせていきたいと思っております。



ソメイティ

体育委員会主催「50mチャレンジ」が大盛況



腕を懸命に振って、全力で走る2年生たち



先生も6年生と一緒にチャレンジ

学校教育目標のひとつ「たくましい子」の育成に向けて、相生小体力向上プランでは、「走力」の向上を重点項目のひとつにおき、「50m走のタイムを群馬県平均以上にする」という具体目標を設定しています。

持久走大会も終わり、走れる身体になっている子どもたちに走力の伸びを確認する機会として、体育委員会が「50mチャレンジ」を企画しました。

20分休みの校庭は、50mチャレンジャーの子どもたちでいっぱい。ゴール目指して全力で走る姿は圧巻です。たくさんの子が5月に実施したスポーツテストの時よりタイムを向上させ、体育委員が記録してくれた個人カードを嬉しそうに受け取っていました。



体育委員が個人カードに
タイムと記録の伸びを記入してくれます